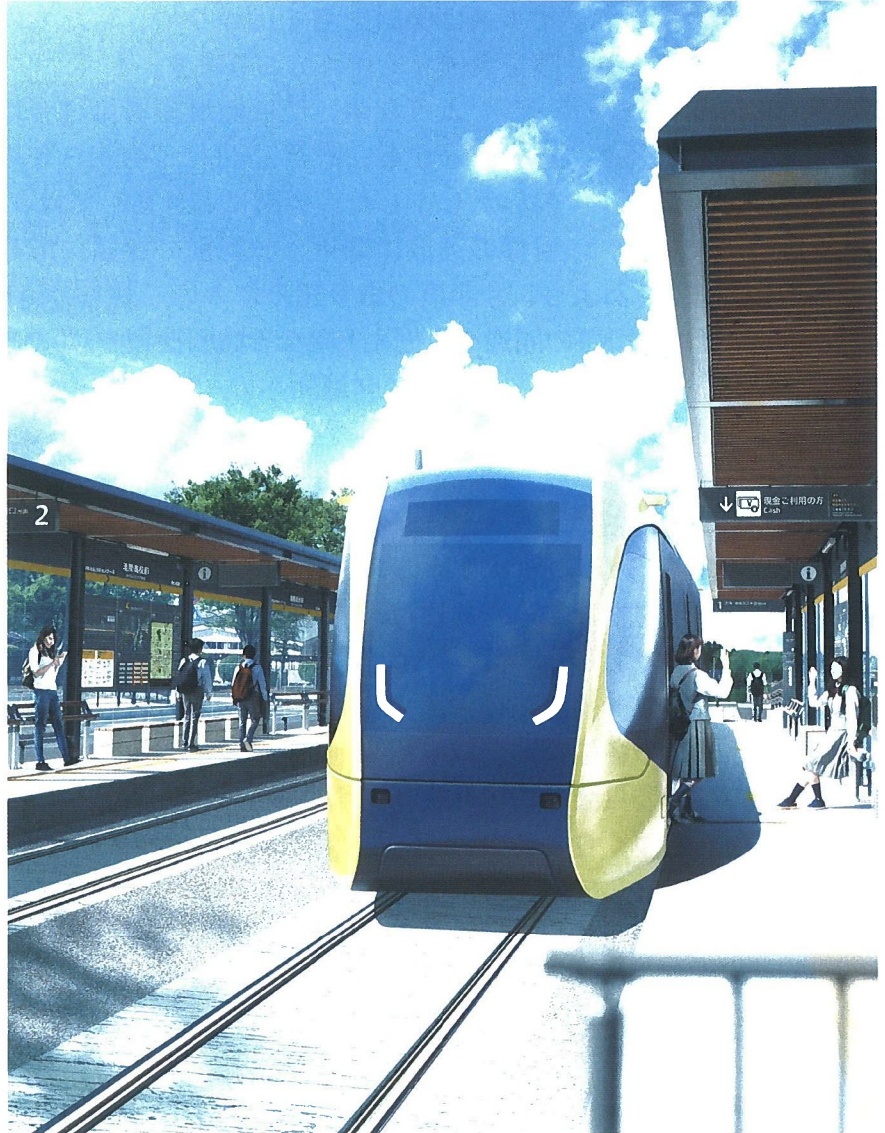
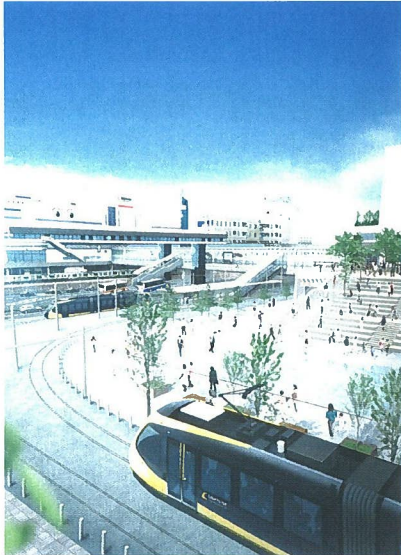




きよはら

第130号

情報 きよはら



LRTポスター写真

主な内容

令和3年度地域振興協議会(清振協)の事業について…	2 P	宇都宮市消防清原分団 献血活動……………	7 P
令和3年度 清振協特別委員会事業計画…	3 P	フレンドシップクリテリウム in 宇都宮道場宿…	7 P
清振協・自治連・自公連 役員体制……………	4 P	主なイベント等……………	8 P
きよはら水辺の楽校 紹介……………	6 P	編集後記……………	8 P
みずほの通り 開通……………	6 P		

令和3年度地域振興協議会(清振協)の事業について



地域振興協議会 会長 直井 重信

令和3年が明け、早くも半年が経過いたしました。新型コロナウイルスは勢いを増すばかりで、私たちの生活や地域活動は、自粛や制限を余儀なくされております。

このような中、清原地域振興協議会におきましては、感染防止対策を講じながら、6月25日に「令和3年度特別委員会・全体会議」を開催いたしました。会議におきましては、「清原地域ビジョン」に掲げた目標の達成に向け、分野別の課題に応じた6つの特別委員会が、着実に事業を実施できるよう、今年度の取り組みについて話し合いをいたしました。

特に今年度は、LRTの開通を見据えた更なる地域振興や、新たな地域の魅力づくりに取り組んでいくため、特別委員会の名称変更や適材適所への人材配置を行いました。特別委員会が活発に活動できますよう、地域の皆様も、引き続き、御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

特に今年度は、LRTの開通を見据えた更なる地域振興や、新たな地域の魅力づくりに取り組んでいくため、特別委員会の名称変更や適材適所への人材配置を行いました。特別委員会が活発に活動できますよう、地域の皆様も、引き続き、御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<清振協発足経緯>

「清振協は昭和59年に地域3団体、地元市議、有識者等の皆様が、将来の清原の発展と住み良いまちづくりを推進するためには、自治会連合会をはじめ地域の各団体が一致協力して取り組む組織が必要であるとの認識で設立されました。当時の清原地区は、生活インフラの上下水道は未整備状態で幹線道路の柳田大橋も整備中であり、県立高校や私立大学も開校前でありましたが、その後の各種事業に取り組み地域の発展に貢献してきました。」

今年度の特別委員会は、①LRT整備委員会 ②公共交通委員会 ③環境保全委員会 ④安全・安心なまちづくり委員会 ⑤地域産業委員会 ⑥観光振興委員会を設置して、それぞれの正副委員長を選出して、今年度の事業企画を検討いたしました。また、活動にあたっては、各人の知見、経験を發揮して活発な委員会活動を要請いたしました。

これからの清原地区は、基幹公共交通(次世代型路面電車)の開通で、市内外からの人的交流が一段と旺盛になり、新しい地域環境下でのまちづくりが求められると存じます。

<役員退任者への感謝状及び記念品贈呈>

6月25日に開催した特別委員会全体会議におきまして、当協議会の役員として長年貢献された3名の方々に、直井会長から感謝状を贈呈いたしました。

退任者

前副会長 石井 健二郎さん
前公共交通特別委員長
間屋口 健 次さん(欠席)
前事務局次長 菊地 幸正さん



(退任者 菊地 幸正さん・石井 健二郎さん)

令和3年度 清振協特別委員会事業計画

「清原地域ビジョン」(令和2年3月検証)の実現に向けて地域生活に関わる重要度、緊急性等を精査して、本年度の事業を推進する。

【LRT整備特別委員会(継続)】

- 1 LRT施設整備に関する地元要望事項の促進(継続)
(停留所への駐輪場の設置、レンタサイクルの設置、安全対策等)
- 2 LRT事業の現地視察等、進捗状況の把握(継続)
- 3 LRT開業後の人的賑わいを睨んだ沿線開発、観光資源等の検討

【公共交通特別委員会(継続)】

- 1 地域内交通、未整備地区の整備に向けた検討(継続)
- 2 地域内交通の総合運行体制の検討(継続)
- 3 LRT停留所との円滑な連携に向けた運行の検討(継続)
- 4 公共バス路線再編に市交通政策課と協調して、地元要望の反映(継続)
- 5 R408号バイパスとR123号及び野高谷町交差点の早期立体化に向けた要望(継続)

【環境保全特別委員会(名称改称)(継続)】

- 1 地区内環境監視パトロール及び不法投棄物撤去作業(2回/年間)(継続)
- 2 環境保全に関する啓蒙研修会の開催(継続)
- 3 自然環境保全活動に関する発表会の開催(継続)
- 4 宇都宮市主催等、外部事業の協力(継続)

【安全・安心なまちづくり特別委員会(継続)】

- 1 地区内各分野の活動団体と(仮称)「地域安全安心連絡会」開催等により各々の活動情報を横断的に共有して、各団体の円滑な運営に必要な応じた支援
- 2 地区内医療・福祉環境のあり方等の研究・検討(継続)
- 3 その他非常災害発生時等の対応支援(継続)

【地域産業特別委員会(継続)(名称改称)】

- 1 大型農産物直売施設や農業交流拠点施設等の設置検討及び行政・JAへの要請(継続)
- 2 農業従事者の意欲の醸成をはかり、農業環境の活性化に繋がる農業高校生・農業大学生との交流推進の検討
- 3 地域農産物の地産地消の拡大を目指して、特産加工品開発、通信販売、観光PR資料整備等の研究・検討(継続)

【観光振興特別委員会(継続)(名称改称)】

- 1 地区内の有形無形の歴史文化資源や自然環境等の活用による観光資源の構築の調査・研究(継続)
- 2 LRT開業後の集客増を睨んだ観光スポット資源の再構築の調査・検討(継続)
(飛山城史蹟公園、同左周辺～道場宿緑地公園間の整備等)

清原地域振興協議会役員体制

令和3年度 清原地域振興協議会 役員名簿

役職	氏名	出身団体等
会長	直井重信	清原地域振興協議会推薦
副会長	島田悦男	清原地区自治会連合会副会長
	大塚隆昭	清原地区自治公民館連絡協議会会長
	郡司明夫	清原工業団地総合管理協会専務理事
	刈部明彦	清原地区むらづくり推進会議会長
事務局長	井上治	清原地域振興協議会推薦
	本名君夫	清原地域振興協議会推薦
事務局次長	山口和夫	清原地域振興協議会推薦
	岩本伸一	清原地域振興協議会推薦
	増淵孝	清原地域振興協議会推薦
	大橋明憲	清原地域振興協議会推薦
	伊藤秀明	清原地域振興協議会推薦
	松沼義雄	清原地域振興協議会推薦
特別委員会委員長	石川裕夫	LRT整備特別委員会委員長
	島田悦男	公共交通特別委員会委員長
	島田邦夫	環境保全特別委員会委員長
	阿久津容子	安全・安心なまちづくり特別委員会委員長
	井上治	地域産業特別委員会委員長
	岡本典幸	観光振興特別委員会委員長

令和3年度 清原地域振興協議会 特別委員会名簿

LRT整備特別委員会		公共交通特別委員会		環境保全特別委員会	
委員長	石川裕夫 (清原地域振興協議会推薦)	委員長	島田悦男 (清原地区自治会連合会副会長)	委員長	島田邦夫 (鬼怒川左岸土地改良区)
副委員長	伴実 (ゆいの杜刈沼自治会長)	副委員長	阿久津秀人 (光が丘自治会長)	副委員長	森本公祐 (リサイクル推進連絡会会長)
事務局長	大橋明憲 (清原地域振興協議会事務局)	事務局長	山口和夫 (清原地域振興協議会事務局)	事務局長	伊藤秀明 (清原地域振興協議会事務局)
担任副会長	郡司明夫	担任副会長	大塚隆昭	担任副会長	大塚隆昭
安全・安心なまちづくり特別委員会		地域産業特別委員会		観光振興特別委員会	
委員長	阿久津容子 (清原地区国際交流会会長)	委員長	井上治 (清原地域振興協議会推薦)	委員長	岡本典幸 (NPO法人飛山城跡委護会理事長)
副委員長	齋藤要士 (清原地区社会福祉協議会会長)	副委員長	山口幸夫 (農政対策協議会会長)	副委員長	小口和雄 (清原スポーツ協会会長)
事務局長	増淵孝 (清原地域振興協議会事務局)	事務局長	岩本伸一 (清原地域振興協議会事務局)	事務局長	松沼義雄 (清原地域振興協議会事務局)
担任副会長	島田悦男	担任副会長	刈部明彦	担任副会長	井上治

令和3年度 清原地区 自治会連合会・自治公民館連絡協議会 役員名簿

役員名	自治連・氏名	自公連・氏名	役員名	自治連・氏名	自公連・氏名
会長	古澤勝司	大塚隆昭	事務局員		手塚不二雄
副会長	阿久津秀人	刈部まゆみ	会計	五ノ井幸男	中村光男
	島田悦男		監事	中村明	内園良一
事務局長	阿久津秀人	阿久津秀夫		佐藤博司	豊田孝夫

令和3年度 清原地区自治会長・公民館長名簿

自治会名	自治会長	公民館長	自治会名	自治会長	公民館長
板戸町	菊地公史	塚田和順	朝日ヶ丘	佐藤博司	加藤拓巳
満美穴町	大橋一夫	大橋一夫	桑島町	齋藤英夫	稲川清吾
ゆいの杜刈沼	伴実	長嶺浩	上籠谷町	岩本伸一	大塚隆昭
ゆいの杜3・4丁目	阿久津正躬		水室町	島田悦男	島田邦夫
ゆいの杜野高谷	阿久津慎	阿久津秀夫	光ヶ丘	阿久津秀人	中野直行
ゆいの杜6丁目	大森良明		清原台1丁目	吉永庄作	内園良一
ゆいの杜一本杉	五ノ井幸男		清原台2丁目	松山昭夫	田中尋真
道場宿町	坂本守	刈部まゆみ	清原台3丁目	古澤勝司	沼口洋行
竹下町	鈴田孝行	佐藤新一	清原台4丁目	中山保	豊田孝夫
鑑山町	井上治	黒崎勝道	清原台5丁目	石河光男	田口房男
清原	山口和夫	中村光男	清原台6丁目	中村明	手塚不二雄

きよはら水辺の楽校 紹介

平成19年に桑島町の鬼怒川に隣接する河川敷に多目的な公園が開設されました。地元の強い要望により、芝張グランドや多目的グランド、そして収穫体験が出来る食育園場が整備され、きよはら水辺の楽校協議会と地元が中心になり環境維持保全活動に取り組んでいます。また、宇都宮市ペタング協会等が定期的に大会を開催しています。



草刈り



食育体験

みずほの通り 開通

国道408号(上籠谷交差点)と鬼怒テクノ通りを結ぶ市道が、3月26日に開通されました。(片側1車線25m幅員で延長1.7km) 周辺の渋滞緩和や真岡市へのアクセス向上が図られました。2024年度には片側2車線が開通予定です。



みずほの通り

宇都宮市消防清原分団 献血活動

6月清原工業団地内にある宇都宮市消防署清原分署にて、分団員をはじめ家族や地域住民86名が献血に参加しました。岡本 直樹分団長は「協力者が多く社会貢献が出来た」と大変喜んでいました。



献血活動

フレンドシップクリテリウム in 宇都宮道場宿 自転車によるまちづくりを清原から

宇都宮ブリッツェンによる「フレンドシップクリテリウム」が、令和3年7月25日に道場宿緑地にて開催されました。150名(うち小中学生45名)は、真夏の日差しが照り付ける中、プロの指導を受けながら、1周1.1kmの周回コースを走り、競技を通じてサイクルロードレースの醍醐味を味わうことができました。



小学生(エスポワールクラス)スタート



男子エキスパート(20周 時速約50km/h)



集団ニュートラル走行

清原地区の今後の主な行事

詳細については、都度の回覧等で確認してください。

・清原地区防災訓練について

9月25日（土）清原地区市民センター及び清原中学校にて防災訓練を予定。

内容は、災害対策本部と避難所開設訓練です。今回は、各自治会長そして各自治会の防災担当者による。（仮想避難者は、別途要請）

事前準備として、7月・8月に打合せ会議を行い、後日計画した事項の検証を行う。

・令和3年度の宇都宮マラソン大会について

11月21日（日）清原工業団地周回コースによるマラソン大会はコロナウイルス感染状況を鑑み「マラソンを通じて走る楽しさと家族の絆を深めること」を踏まえて、市民に感動する場を提供し、心身の健康増進に寄与することを目的に、万全のコロナウイルス感染予防対策を講じ、規模を縮小して開催する。参加人員3000人市民優先で募集

【中止】開会式・表彰式・閉会式 招待選手・飲食・イベントコーナー（鬼怒の船頭鍋無料提供）
詳細は、大会要項（回覧板等）を参照して下さい。

清原地域振興協議会ホームページ リニューアルオープン

清振協のホームページが新しくなりました！ぜひ、ご覧ください。

※リニューアル公開から日が浅いため、検索に時間がかかります。

下記のアドレスを直接入力してごらんください。

ホームページアドレス

また、LINEなどでこちらのQRコードを読み取っていただくと、簡単に開けます。



編集後記

今年の夏は、「ワクチン接種は終わりましたか？」が時候の挨拶になりました。県内においても感染拡大が収まらない中、私たち1人ひとりが、「感染しない・させない」という意識を持って行動することが必要です。

また、各地で大雨による被害が出ています。ハザードマップの確認や避難への備えなど、日頃から準備しておきましょう。

清原地区の人口

【令和3年6月末日現在の人口】

総世帯数 13,305世帯

総人口 30,876人

(男16,392人 女14,484人)

※この情報はすべて音声訳されております。

(清原アクセス)

※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。

清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)

(E-mail：tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 直井 重信

編集 情報きよはら編集委員会

印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷